

エコマップ等の記入方法について

【エコマップとは】

エコマップ（生態図）とは、支援を必要とする家族を中心として、その家族の抱えている問題の解決を行うために関係機関及び関係者を記載したものです。

図式化することにより、全体の関係性を簡潔に把握することができます。

【エコマップの書き方】

要介護者との関係性を、各関係者の共通の認識のもと、一定のルールに基づいて作成します。強い関係、普通の関係、希薄な関係、対立関係、ストレス葛藤がある関係などに分け、具体的に書きます。線の太さを変えたり、色を変えたりすることで、関係性をより分かりやすく表現し、働きかけの方向を矢印で表示します。

↔	実践の太いものほど重要、もしくは強い関係
+++++	ストレスのある、または葛藤のある関係
→	働きかけの方向（矢印の向きで表示）
-----→	希薄な関係
記号例	○女性 □男性 △不明 *本人は二重線 例：◎ *死亡している場合は塗りつぶす 例：■
□□□□	同居家族は線、または破線で囲む

【記入例】

（注意）あくまで作成イメージですので、実際の事例に合わせて作成してください。

